

共通仕様書

1 総則

特記仕様書に記載してある事項の他、一般的な事項は本仕様書による。

2 法令、規則関連規定

受注者は、労働基準法、職業安定法、労働者災害補償保険法、労働安全衛生法、その他の関係法令上の全ての責任を負うものとする。業務に伴い適用を受ける法令、規則、基準、指針、資格等についてはこれを遵守し、遺漏のないようにする。

3 現場責任者の資格

業務のうち法令上規制のあるものについては、有資格者のうちから現場責任者を定め、その取扱いをしなければならない。

4 業務員の資格

業務に携わる者であって、法令上規制のあるものについては、有資格者がその取扱いをしなければならない。

5 使用機器及び材料

業務に使用する機器、工具、材料は、品質良好のもので、規格等指定のある機器、工具及び材料は規格品を使用する。

6 業務の工程

(1) 現場責任者は、業務の実施に先立ち、業務の工程表を作成し、担当職員の承認を得るものとする。

(2) 業務の工程に変更の必要が生じ、その内容が重要と判断されるときは、変更工程表を作成し担当職員の確認を受ける。

7 業務計画

業務に際しては、点検、測定など庁舎の安全と衛生環境に関する総合的な計画を作成し業務を系統的かつ統一的に実施する。

8 記録等の提出

点検記録等は、現場責任者が点検整理の上、定められた日時までに担当職員に提出し、確認を受ける。その他の業務に関する記録は、担当職員の要請の都度現場責任者が作成の上担当職員に提出する。

9 諸手続き

現場責任者は、業務履行上関係のある諸法令、条例及び規則を遵守するとともに、定められた必要な官公署等への連絡及び手続きは遅滞なくこれを処理し、手続き書類等を担当職員に提出する。

10 担当職員の立会い

現場責任者は、担当職員の指定する業務及び作業の中間及び全ての作業終了後には、担当職員の立会いを求め、検査を受ける。ただし、担当職員が承認した場合は、立会いによらず記録等により確認を受ける。

11 業務の安全確保

- (1) 現場責任者は、業務の実施に当たって、火災、傷害、盗難等の予防に注意するとともに、業務の安全を十分確保する。
- (2) 業務員は、常に整理整頓を心掛け、業務終了時には速やかに後片付け清掃を行い、現場責任者の確認を受ける。
- (3) 現場責任者は、施設管理業務全体の円滑な進捗を図るため、担当職員の指示に従い、他の施設管理業務の現場責任者等と協力すること。

12 危害及び損害の予防

業務に実施に当たっては、県又は第三者の人畜、施設又は備品に危害又は損害を与えないように現場責任者は万全の措置を行う。危害若しくは損害を与えた場合又はその恐れのある場合には、現場責任者は直ちに担当職員に報告しその指示を受ける。

13 破損箇所に対する処置

業務中に発見した破損、故障箇所について、業務員は材料部品を交換し記録するとともに、現場責任者は担当職員に報告しその確認を受ける。

14 業務員の服務規律

- (1) 業務員は、業務時間中あらかじめ県の了解を得た服装又は名札を着用し、業務員であることを明瞭にする。
- (2) 現場責任者は、業務実施中に業務員を指揮し、担当職員と連絡を密にし遺漏のないように努める。

15 業務時間

執務に支障がない点検、検査等は、平日 9 時から 17 時までにを行い、支障がある場合は、閉庁後又は閉庁日に行うものとする。

16 その他

業務に入る際には、現場ごとに以下に示す場所で業務内容を十分に打ち合わせたうえで着手すること。

- ・ 県庁舎 地下 1 階防災センター
- ・ 吉塚合同庁舎 地下 1 階中央監視盤室
- ・ 千代合同庁舎 1 階監視室
- ・ 知事公舎 公邸守衛室

17 人権尊重の取組

入札参加者は、人権に関する法令を遵守するとともに、自社で人権侵害が発生しないよう予防措置を講じるなど、人権尊重に取り組むよう努めるものとする。

特記仕様書

- 1 業務名称 千代合同庁舎消防用設備等機器・総合点検業務
- 2 履行場所 福岡市博多区千代1丁目20番31号 千代合同庁舎
- 3 業務概要

本業務は、消防法第17条の3の3及びその他関連法規、基準等に基づき千代合同庁舎に設置している消防用設備等の機器点検及び総合点検を行うものである。

(1) 防火対象物

所在地 福岡市博多区千代1丁目20番31号
名称 千代合同庁舎
用途 消防法施行令 別表第一(15)項
構造・規模 RC+S造 地上8階 地下1階
延べ床面積 10,688.54㎡

- (2) 点検の対象となる消防用設備等は、別紙設備概要に示すとおりとする。
- (3) 点検結果報告書を消防庁告示等に基づき作成すること。
- (4) 軽微な修理を伴うものはその都度修理し、報告書を提出すること。
- (5) 財産活用課にて実施する消防訓練のための機材を準備し、職員に対して避難器具や消火器具の取扱説明を行うこと。

※準備する訓練機材については、財産活用課との協議による。

- (6) 総合点検時に行う泡消火設備の放出試験は、次のとおり行うこと。なお、試験中の写真を撮影し、1部提出すること。
 - ・泡の放出を行う代わりに、非常電源に切り替えた状態で、一斉開放弁の二次側の止水弁を閉止するとともに排水弁を開放し、手動起動操作部の作動により確認すること。
 - ・泡消火設備が正常に作動するか、泡消火薬剤を抜き取りサンプリング検査を実施すること。

(7) 点検回数

ア 機器点検 1回

(契約後速やかに行うものとし、原則閉庁日である土曜日に行うこと。)

イ 機器点検及び総合点検 1回

(12月～2月中に行うものとし、原則閉庁日である土曜日に行うこと。)

- (8) 次の消火器について「内部および機能に関する点検（放射試験）」を実施すること。点検実施時期および点検する消火器は県担当者と協議のうえ決定すること。

- ・ABC粉末消火器10型（蓄圧式） 5 本
- ・ABC粉末消火器50型（加圧式） 1 本

(9) 次のものを更新すること。

- ・ABC粉末消火器10型（蓄圧式） 8 本
- ・ABC粉末消火器50型（蓄圧式） 1 本
- ・中継器盤用中板 10個用（参考型番：6-TOPA-10） 1 台
- ・防排煙中継器 6回線（参考型番：LT01-2(2)） 4 個
- ・光電アナログ式感知器（参考型番：AKF2-P ベース込） 1 個
- ・誘導灯C級片面直付（参考型番：FA10312CLE1） 2 台
- ・誘導灯C級用パネル（参考型番：FK10316(左矢印)） 1 枚
- ・誘導灯C級用パネル（参考型番：FK10317(右矢印)） 1 枚
- ・誘導灯リニューアルプレート（参考型番：FK11747C(C級壁)） 2 枚

(10) 廃材は県担当者が指示する箇所へ搬出すること。

(11) 本業務期間中に、本業務の対象としている消防設備に異常が発生し、財産活用課から依頼があった場合は、当該設備の調査・報告を行うこと。

- 4 提出書類
 - (1) 着手届、工程表及び業務完了届 各 1 部
 - (2) 業務写真 1 部
 - (3) 点検結果報告書 3 部
 - (4) その他、県担当者より必要に応じ求められる書類。
- 5 契約期間 契約締結日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで
- 6 その他 設計図書に明記されないその他の事項は次による。
 - (1) 別紙共通仕様書
 - (2) 国土交通大臣官房官庁営繕部監修 建築保全業務共通仕様書
 - (3) 業務の実施に必要な届出、手続きは遅滞なく行い、それに伴って必要な経費は受注者の負担とする。

設備概要

設 備 名 称	数 量	設 置 場 所
---------	-----	---------

1 消火器

粉末蓄圧式（10型）	42 本	B1階 5本 1階 7本 2階 5本 3階 6本 4階 6本 5階 3本 6階 3本 7階 3本 8階 3本 P1階 1本
粉末加圧式（50型）	2 本	B1階 2本
二酸化炭素（5型）	1 本	1階 1本

2 屋内消火栓設備

加圧送水装置 300L/min*128m*15.0kW	1 組	B 1 階消火ポンプ室
操作盤、表示盤	1 台	
消火栓箱（起動用スイッチ、表示灯）	23 組	B1階 2組 1階 4組 2階 3組 3階 3組 4階 3組 5階 2組 6階 2組 7階 2組 8階 2組
水源 有効容量41.8m3	1 式	B 1 階 地中梁利用

3 泡消火設備

加圧送水装置 900ℓ/min*71m*18.5kW	1 組	B 1 階泡消火室
起動装置	1 式	〃
ヘッド	122 個	〃
制御盤	1 面	〃
流水検知装置	1 台	〃
圧力スイッチ	1 個	〃
一斉開放弁（水成膜用）	14 個	B 1 階駐車場
泡消火薬剤貯蔵槽（400L）	1 式	B 1 階泡消火室
泡消火薬剤混合装置	1 式	〃
手動開放弁	14 個	B 1 階駐車場
呼水装置	1 組	B 1 階泡消火室
水源（100L貯水槽）	1 組	〃

4 自動火災報知設備

受信機 複合GR型	1 式	1 階
感知器 熱アナログ式スポット	127 個	別紙 1
感知器 スポット型光電アナログ式	311 個	
発信機 P型 1 級	26 個	
消火栓起動装置	1 式	
常用電源	1 式	
予備電源 NiCd DC24V 6AH	1 式	
表示灯	26 個	

設備概要

設 備 名 称		数 量	設 置 場 所	
5 非常放送設備				
増幅器操作部 240W スピーカ回線	1 式 219 個	1 階 保安室 (内訳)	B1階 15個 1 階 29個 2 階 37個 3 階 38個 4 階 21個 5 階 23個 6 階 14個 7 階 13個 8 階 15個 R 階 3 個 階段 11個	
音量調整器	115 個			
起動装置	1 式			
常用電源	1 式			
非常用電源 NiCd DC24V 6AH*2	1 式			
6 誘導灯設備				
避難口誘導灯	52 個	別紙 2		
通路誘導灯	19 個			
廊下通路灯	16 個			
7 避難器具				
避難はしご	16 組	(内訳)	2 階 2組 3 階 2組 4 階 2組 5 階 2組 6 階 2組 7 階 3組 8 階 3組	
救助袋	1 基	5 階北側屋外		
固定はしご	1 基	6 階北側EVホール側		
8 防排煙設備				
制御盤	56 回線	別紙 3		
ダンパー (FD)	2 個			
排煙口	24 個			
防火戸	5 枚			
可動垂れ壁	18 連			
電動式シャッター	11 個			
機械排煙設備 (モーター駆動)	2 台			
機械排煙設備 (起動盤)	2 面			
9 連結送水管設備				
送水口 双口 65A* 2 基	2 組	1 階南側道路面		
放水口	8 組	西側階段 3 階～ 8 階 R 階・ 東側階段		
10 連結散水設備				
ヘッド	26 個	(内訳)	第 1 区画 8 個 第 2 区画 8 個 第 3 区画 10個	
送水口 双口型壁掛 65A	3 組	1 階南側道路面		

設備概要

設 備 名 称	数 量	設 置 場 所
11 非常電源専用受電設備		
低圧受電設備	1 式	B1階電気室
12 配線		
絶縁抵抗測定及び配線点検	1 式	

別紙1 自動火災報知設備 設備一覽表

警 戒 区 域		感 知 器														地 区	発 信 機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ポ ット 型	煙 式											
		分 布 型		ス ポ ット 型	ス ポ ット 型	感 知 線		ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式					熱 半 導 体 式	イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積	蓄 積				非 蓄 積
1	B1階						95							32					2
2	1階						19							47					4
3	2階						6							55					4
4	3階													43					4
5	4階						2							42					3
6	5階						2							27					2
7	6階						1							21					2
8	7階						1							18					2
9	8階						1							20					2
10	P1階													1					1
11	ELV機械室													1					
12	ELVシャフト													3					
13	排煙機室													1					
小 計							127							311					26
合 計																			
備 考	累 計																		

別紙2 誘導灯 設備一覽表

誘導灯設置一覽表

(千代合同庁舎)

			避 難 口 誘 導 灯			通 路 誘 導 灯			廊 下 誘 導 灯			誘 導 標 識	
設 置 階	A 級	B 級	C 級	A 級	B 級	C 級	A 級	B 級	C 級	避難口	順 路		
B 1 階		2			4			1					
1 階		12			6	1			2				
2 階		9	2		3			2					
3 階		8	3		3			1	1				
4 階		3	2		1			2	2				
5 階		4			1			1	1				
6 階		2							1				
7 階		2							1				
8 階		2							1				
R 階		1											
合 計	0	45	7	0	18	1	0	7	9				

備

合計

87 個

考

別紙 3

(千代合同庁舎)

排煙口設置箇所

		起動装置		
B1階	E V 前	1 基		
	中央監視室	1 基		
	駐車場 (2 台)	2 基		計 4 台
<hr/>				
1 階	E V 前	1 基	1 階で 2 階 E V 前起動	
	守衛室前通路	1 基		
	管理室内	1 基		
	フロント内	1 基		
	旧厨房内	1 基		
	会議室内	1 基		計 6 台
<hr/>				
2 階	E V 前	2 階 1 基	1 階フロント内	押釦× 2
	事務所内	1 基 (手動復帰)		押釦× 1
	事務所内	1 基 (手動復帰)		押釦× 1
	客用トイレ前	1 基		押釦× 1
				計 5 台
<hr/>				
3 階	会議室 3	1 基		押釦× 1
	会議室 2	1 基		〃
	執務室	1 基 (手動復帰)		
	湯沸室	1 基		計 4 台
<hr/>				
4 階	E V 前	1 基		1 台
<hr/>				
5 階	〃	1 基		1 台
<hr/>				
6 階	〃	1 基		1 台
<hr/>				
7 階	〃	1 基		1 台
<hr/>				
8 階	〃	1 基		1 台
<hr/>				